

当院にて口腔インプラント治療を受けられた患者様へ

この度、東京歯科大学水道橋病院口腔インプラント科において下記の内容にて研究を行うこととなりました。内容をお読みになり、ご理解いただけましたら、研究にご協力くださいますようお願いいたします。

1. **研究課題：**「東京歯科大学における 6mm ショートインプラントの累積残存率の調査」
2. **研究目的や意義：**日本人の顎骨は欧米民族と比較して小さく、「短いインプラント」が必要となる場合が多々あります。しかしながら、日本人で多く使うであろう「短いインプラント」（6mm ショートインプラント）の臨床研究は欧米民族のデータが多くを占め、アジア圏特に日本民族におけるデータが少ないのが現状です。本研究では、日本人の顎骨での「6mm ショートインプラント」の累積残存率（調査対象の患者様のインプラントが、調査期間内で経年的にどれだけの割合で口腔内に残っているか）を調査し、本インプラントの有効性を検討することと致しました。本学における「6mm ショートインプラント」の治療成績を明らかにすることで、我が国における顎骨が顕著に不足した患者様に対し、骨の移植を避けた身体に負担が少ないインプラント治療計画をご提案できればと期待しております。
3. **研究方法：**東京歯科大学水道橋病院口腔インプラント科、千葉歯科医療センター口腔インプラント科を受診し、2014 年 1 月から 2019 年 10 月までにインプラント治療を終了した患者様を対象と致します。使用するデータは東京歯科大学水道橋病院、千葉歯科医療センターで保管している診療録およびエックス線画像データを使用致します。これらに含まれる情報から 6mm ショートインプラントの累積残存率を分析・検討します。
4. **研究期間：**本研究の研究期間は、2020 年 2 月 14 日～2021 年 10 月 30 日です。
5. **研究に関する情報公開の方法：**日本口腔インプラント学会、顎顔面インプラント学会で発表予定です。まとめた論文は国際誌の International Journal of Implant Dentistry へ投稿予定です。個人情報情報の守秘義務を遵守し、上記の目的以外には使用致しません。
6. **個人情報の取り扱い：**個人識別情報を含む情報を保護するため、全ての資料を番号化し個人を特定できないように処理した後、データ解析を行います。個人識別情報の管理には他のコンピューターやインターネットに接続されていないコンピューターを使用し、その情報は外部記憶装置に保存して、情報管理責任者が保管場所に厳重に保管致します。また、データ解析に使用した情報、資料は研究責任者が 5 年間保管した後、廃棄致します。
7. **研究対象者に生じる負担並びに予測されるリスク及び利益：**これまでの治療で用いた診療録（カルテ）およびエックス線画像を用いるため新たに患者様に生じる負担およびリスクはございません。
8. **倫理審査委員会の承認：**本研究は、東京歯科大学倫理審査委員会の審査を経て、学長の承認を得ております。
9. **研究協力の撤回について：**ご自分のデータを使用されたくない場合は、下記担当者までお申し出ください。その際は、不同意書をお渡しいたしますので、必要事項をご記入の上ご提出をお願い致します。

ます。それによって患者様が不利益な扱いを受けることはありません。

10. **費用等に関すること**：これまでの治療で用いた診療録（カルテ）およびエックス線画像を用いるため新たに患者様に生じる費用や来院はございません。また、企業等との利益相反もございません。

本研究に関するご質問やご意見がある場合は、下記担当者へご連絡下さい。

お問い合わせ先

東京歯科大学 水道橋病院 口腔インプラント科

研究責任者（情報管理責任者） 平野 友基

連絡先 〒101-0061

東京都千代田区神田三崎町 2-9-18

電話番号：03-5275-1760